



ちがさき

CHIGASAKI

第102号

令和2年(2020年)3月15日発行
社会福祉法人
茅ヶ崎市社会福祉協議会
茅ヶ崎市新栄町13-44
さがみ農協ビル2階
電話:0467(85)9650
FAX:0467(85)9651
Eメール
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

ホームページアドレス

<http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/>

- 茅ヶ崎市社会福祉協議会(以下:市社協)は、「すべての人が住みなれた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めている民間の福祉団体です。
- 「社協ちがさき」は、点字版、録音版も発行しています。ご希望の方は、市社協までお問合せください。



点字体験



参加者募集中!

参加費無料



誘導体験



講義 ボランティア活動とは

第三二回 ボランティア大学

初心者の方に、ボランティアがよく分かる!

2020年5月8日~6月19日
毎週金曜日(全7回)

★7回の基礎コース修了後には、希望者を対象に介護、録音、誘導、手話、点字、手作り布おもちゃ、要約筆記、養護学校見学、学習会など、更に専門的に学ぶことができる選択コースがあります。

電話 0467(85)9650
FAX 0467(85)9651
メール vc@shakyo-chigasaki.or.jp

茅ヶ崎市新栄町13-44
さがみ農協ビル2階

市社協(ボランティアセンター)
受付曜日 月曜日~金曜日(土・日・祝日休み)
受付時間 8時30分~17時15分

お申込み・お問合せ先
ボランティア担当まで電話・FAX・メールのいずれかに
①氏名②〒住所③電話番号④年齢⑤受講動機
⑥これからやってみたいボランティア活動をお伝えください

対象
これから福祉領域のボランティア活動を始めてみたい初心者の方
(先着100名様)
会場
さがみ農協ビル5階(茅ヶ崎市新栄町13-44)
講座内容
車椅子やアイマスク誘導体験、簡単な手話や点字体験、要約筆記、録音、ボランティア活動についての分かりやすい講義など、ボランティア活動の入門に最適な講座です!



共催 茅ヶ崎ボランティア連絡会 / 社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会

私たちは市社協を応援しています。

地域密着型の事業者様へ

会員割引制度を導入しています!

♥広告掲載企業を募集中です!♥

広報紙「社協ちがさき」に広告を掲載していただける事業者様を募集しています。広告掲載をしていただくことが、地域福祉活動へのご協力・応援となります。料金等の詳細につきましては、事務局までお問合せください。
発行部数: 約90,000部(自治会を通じて市内全世帯、また関係機関等へ配布しています)
規格: 5.2cm×12cm枠(フルカラー)
発行: 年3回(7/15・11/15・3/15号)



栄養サポート付き配食サービス
やわらか食弁当(冷凍でお届け)
お試しセット3食/1,980円(税別)

- ・冷凍のお弁当(おかずのみ3食セット)でお届け
- ・高齢者向けに栄養バランスを調整しました。
- ・食べやすくやわらかい食感。(歯茎で潰せる程度)



lifsea
株式会社リフシアネット

電話: 0467-38-7315



10/1~
赤い羽根募金

12/1~
年末たすけあい募金



共同募金への ご協力ありがとうございました!

「ちがさき」で集まった
「ちがさき」のための募金総額です!

募金総額 **23,627,595円**

一般募金(赤い羽根募金) 15,385,006円
年末たすけあい募金 8,242,589円
(令和2年2月18日現在)

今後も、茅ヶ崎市に暮らす誰もが
地域で安心して生活できるよう、
共同募金運動へのご協力をお願いします。

【神奈川県共同募金会茅ヶ崎市支会】

募金の使い道

社会福祉協議会へ

茅ヶ崎市内在る13の地区社会福祉協議会
や障害者団体への支援、年末たすけあい慰問金
などに役立てられます。

年末たすけあいへ

要援護世帯、在宅ねたまり・認知症高齢者介護
人、障害者地域活動支援センター・訓練会などへ
配分されます。

民間社会福祉施設・団体へ

保育所、高齢者施設、障害者施設、住民参加型
在宅福祉サービス団体などへ配分されます。



あんしんセンターからのお知らせ

勇気を出して相談しよう!! 弁護士さんが無料で

判断能力に自信がなくなった時
を考えての準備や

判断能力に疑問がある
親族のための

成年後見相談を受けます。

【令和2年度 予定】

と き：偶数月の第1水曜日
13時15分~16時55分(40分間)
令和2年4月1日 6月3日 8月5日 10月7日
令和2年12月2日 令和3年2月3日

と ころ：市社協 相談室

受 付：予約制(相談日前月の1日~相談日前日)

対 象：市内在住者・市内在住者を支援する事業所や相談所等

定 員：毎回5名(先着順) * 時間の指定はできません。

お申込・お問合せ 市社協あんしんセンター ☎ (85) 1066

資金貸付制度のご案内

<小口生活資金の貸付>

一時的に生活に困窮している世帯へ、その自立と生活意欲の助長を図るため、小口生活資金の貸し付けを行っています。

<生活福祉資金の貸付>

- 福祉資金(生業費、技能習得費、医療費、介護費など)
低所得者、高齢者、障害者世帯等へ一時的に資金を貸し付けることで、世帯の自立を図ることを目的としています。原則連帯保証人1名が必要です。
- 教育支援資金
低所得者世帯を対象に、高校、大学、専門学校等の就学のために、必要な費用を貸し付けています。
- 総合支援資金
低所得者であって、失業等により、生活の維持が困難になった世帯に生活費等の資金を貸し付けています。原則連帯保証人1名が必要です。失業給付、年金、生活保護等を受けている人は対象となりません。
- 不動産担保型生活資金
住み慣れた自宅に住み続けたい高齢者の方に、土地を担保として、生活資金を貸し付けます。連帯保証人1名が必要です。

※いずれの資金にも、貸付の条件・基準がありますのでご相談ください。(要予約)
※連帯保証人が立てられない場合は、ご相談ください。

「最近、物忘れやうつ症状、物を盗られたという妄想がひどくなった」「性格が変わってしまった」「徘徊するようになった」など、困っていることや悩んでいることがありますか? 一人で悩まずに、ぜひお電話ください。

相談日 毎月第1・2・3木曜日
(祝日、年末年始は除く)
時間 10時~15時
電話 (88)06606

認知症になっても安心して暮らせる地域づくり・まちづくりを目指して、認知症の方とそご家族やボランティアと一緒に活動している「ここにクラブ」(昭和61年5月設立)では、認知症に関する電話相談をお受けしています。

『ここにクラブ』の電話相談
これって認知症?



ホットライン



みんながつながる ちがさきの地域福祉プラン 「みんなで新しい力を育て、福祉活動が受け継がれるまち」

できる人、できるとき、できる場所を！

「どうも連絡したら…」。「何をしたら…」。「どうやって始めたら…」。「ボランティアといっても様々な種類の活動があり、活動団体も様々で、「入口」はどのなのか、分からない方も結構多いのではなからうでしょうか？」
「ボランティアをしたいけれど、どうしたら良いか分からない」「困ったときは市社協へお問い合わせください。」

ボランティアセンター

ボランティアには、様々な「活動」や「団体」がありますが、今回はその相談先の一つである「ボランティアセンター」を紹介させていただきます。

市社協

市社協では、ボランティアセンターを運営し、次の活動をしています。

- ボランティア活動の普及・啓発
- ボランティアの育成・活動支援
- ボランティアに関する相談

ボランティア募集情報紙「OPEN THE DOOR」を通じての周知や、ボランティア大学やボランティア入門講座などのニーズに合わせた講座を開催して、ボランティアを「したい人」と「頼みたい人」をつなげる「コーディネート」も行っています。その他にも、ボランティア団体への支援など、様々な活動を行っています。

地区

茅ヶ崎市を13の地区に分け、それぞれに「地区ボランティアセンター」があります。同じ地区に暮らす人同士の支え合い活動の場で、日常のちょっとした困りごとの手助けなどを行っています。



○主な活動

- ・庭の草取りや低木の剪定
- ・部屋の片づけ
- ・「ミヨコ」など

各地区によつて行っている活動は異なります。

○対象となる方

該当する地区にお住まいで、ご本人やご家族が「高齢・病氣・障害・出産・育児」などの理由で、日常生活に支障がある方が対象となります。場合によっては、他の機関等をご紹介することもあります。

できる人が、できるときに、できる場所を！

市社協及び各地区のボランティアセンターでは一緒に活動してくださる方を大募集しています。何かボランティアを始めようとしたとき、「何をしたら良いのか」という不安をお持ちの方はいらつしやいますか？人はそれぞれ得意・不得意があり、またお体の具合でできることできないこともあります。無理せずできることでボランティアをしてみたいかがでしょうか。

ボランティアは「支えあいの活動」です。ボランティアすることには迷いがある方は「できる人が、できるときに、できることを」という思いで、ぜひ一歩踏み出してください！

新しい世界、地区住民の方々との新しい出会いが待っています！

ボランティアのごことで不明な点があれば、お気軽に市社協へお問い合わせください。地区ボランティアセンターの情報は市社協ホームページでもご覧いただけます。



リサイクルでECO+福祉

～老人福祉センター(農協ビル3階)に不要入れ歯・アクセサリー回収BOXを設置しています～

不要入れ歯から貴金属を取り出してリサイクルし、その収益の一部が財日本ユニセフ協会と市社協に寄附され、茅ヶ崎市の地域福祉に役立てられています。

また、「続けよう東北支援」として、アクセサリー(貴金属製品)も回収しています。リサイクルした収益の一部を、財日本ユニセフ協会を通して東北復興支援に役立てようというものです。

ご自宅にある不要入れ歯やアクセサリー(貴金属製品)は、ぜひ市社協の回収ボックスにお届けください。ご協力をお願いいたします。

＜寄附の方法＞

- ①入れ歯は汚れを落とし、熱湯か入れ歯洗浄剤(除菌タイプ)で消毒してください。
- ②新聞チラシ等の厚手の紙で入れ歯・アクセサリーを包み、ビニール袋に入れてください。ビニール袋は回収ボックスにも備え付けてあります。
- ③茅ヶ崎市老人福祉センター受付(農協ビル3階)に設置された回収ボックスに投入してください。差し支えなければ寄附お名前表にご記入いただき、入れ歯・アクセサリーと一緒に投入してください。

または、「不要入れ歯(アクセサリー)在中」と表書きした封筒に入れて、市社協へ郵送してください。



送迎ボランティア募集!

市社協では、身体障がいのため外出が困難な車いす利用者を対象に、車いすごと乗れる福祉車両を使用して、通院等の送迎をボランティアさんの協力を得て行っています。

あなたも送迎ボランティアになって、地域の福祉を支えてみませんか？

(市社協は、道路運送法における福祉有償運送の登録事業者です)

○活動日・時間

月～金曜日の8時30分～17時で都合の良い時間(祝日、年末年始は除く)活動を希望される方は、担当まで電話連絡の上、一度ご来所ください。※月1回の活動でも大歓迎です!無理のない範囲で活動できます。※希望に応じて活動を見学することもできます。

お問合せ 月曜～金曜 8時30分～17時15分(祝日、年末年始は除く)
TEL:85-9650(ハンディキャップ担当まで)

空いている時間を使って、社会貢献ができるボランティアです。運転の経験を活かして、ボランティア活動してみませんか。



募集条件(以下の①～④を全て満たしている方)

- ①70歳未満の方(定年は79歳)
- ②普通自動車免許を保持し、運転経験5年以上の方
- ③過去2年以内に運転免許停止処分を受けていない方
- ④国土交通省認定講習(2日間)を受講していただける方

※自家用車をお使いいただく「個人送迎ボランティア」も大募集中です!

ホッと心愛



このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や
団体にスポットを当てたインタビューコーナーです。

今回のホッと心愛では、茅ヶ崎市点訳赤十字奉仕団(以下、点奉)にお邪魔させていただき、実際に支援を受けている安藤さん(写真左から2番目)、点奉代表の須藤さん(写真左から4番目)、点奉に所属しつなぎ役となつた佐藤さん(写真左から1番目)、点字の指導をしている大谷さん(写真左から3番目)にお話をうかがいました。

①現在は点奉からどのような支援を受けていますか？

今は点字の触読を教わっています。緑内障の影響で視野が欠け、医師から「この病気は治ることはない」と言われ、悪化して目が見えなくなつたときのことを考えると、今から勉強しておくことは無駄にならないと思えました。



②どのような経緯で「点奉」を知ったのでしょうか？

私は学校に務めていて、福祉教育で点奉の皆様が学校へ来ていただいた

いたので、団体があることは知ってました。ただ、知っていたからといって直接やり取りできたわけではありません。お世話になっていて視覚障害の施設に「触読を習いたい」と相談すると、施設の近くに住んでいた佐藤さんを紹介してくださいました。施設の先生が佐藤さんに連絡し、点奉へ繋いでくれました。恐らく多くの方々は市役所や市社協などに相談したり、インターネットで調べたりすると思いますが、私の場合は「地域の方々」が繋いでくれました。インターネットも活用しましたが、実際には施設の先生が紹介してくださり、ラッキーだったと思います。

③点字を学ぶことへの抵抗や、途中で嫌になることはありましたか？

昨年の4月ごろから点奉で勉強しています。私は、「教職員時代に福祉教育で点字に触れていたことや、学生時代に点字を実際に打っていたこと」もあり、点字についての抵抗はあまりありませんでした。私は約1年で片目の3分の1の視野が欠けてしまったので悪くなることへの不安がありました。その中、施設の先生から「子どものころから勉強していると習得が早いように、早くから勉強しておくことが」と言われたことや、「視力を失わなくて済んだとき、私自身が点字を教え

て支援できる」と思いました。最初は「どうなることか」と思いましたが、丁寧に教えていただき感謝しています。



④市社協へのご要望などがあれば教えてください。

私は、身近な地域の方々との繋がりが福祉教育での関わりもあり、回り道することなく点奉へたどり着きました。中には、相談先が分からなかったり、回り道してやつの思いでたり着く方もいるのではないかと思います。様々なところで情報が得られるようになると良いかと。団体等の情報を得られる場所や情報の配信方法について、多くの方々から情報を得られるようになったら良いなと思います。

社協ちがさきの

点字版 録音版

ってご存知ですか？

⑤お話を聞いていて、安藤さんから「共助」のお気持ちを感しました。私は、損得というよりも、「点字を学ぶ」という気持ちがありました。ではないという気持ちがありました。今、見えているところを大切にしながら、教えていただいたことへの恩返しとして「教わったことを伝えること」をしたと思っています。

広報紙「社協ちがさき」へのご感想や、ご意見・ご要望(「ホッと心愛」でこんな活動をピックアップしてほしい!等)をお寄せください。

✉ eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

市社協 **LINE公式アカウント**

タイムリーな情報をお届け!

ボランティア情報や障害者生活支援センターのイベント情報など、市社協の情報を配信します!

LINEの友だち追加画面を開き、右のQRコードを読み込むか、ID[@chigasaki-shakyo]を検索して、ご登録ください!

お問合せ 市社協 広報担当 電話:(85)9650 FAX:(85)9651

あたたかいご寄附をありがとうございました

いただいたご寄附は、ボランティアグループ・当事者団体の活動支援等、本会の行う社会福祉事業の充実に活用させていただきます。どうもありがとうございました。

寄附者ご芳名(敬称略)

受領期間:令和元年10月22日 ~ 令和2年2月21日

- ▼豊嶋 正誼
- ▼鶴嶺東地区民生委員児童委員協議会
- ▼茅ヶ崎市米穀商業組合
- ▼一般財団法人 光之村
- ▼生活協同組合ユーコープ湘南3エリア会
- ▼湘南スウィングジャズオーケストラ
- ▼JAさがみさわやか倶楽部茅ヶ崎地区
- ▼神奈川県立茅ヶ崎西浜高校生徒会
- ▼株式会社梅田モータース 骨董さくらい
- ▼つるた
- ▼茅ヶ崎聖契キリスト教会
- ▼特定非営利活動法人日本入れ歯リサイクル協会
- ▼山下 正子
- ▼市民ふれあいまつり実行委員会
- ▼イトーヨーカドー労働組合茅ヶ崎支部
- ▼古谷 洋子
- ▼井上 康彦

ほか匿名11名

公益社団法人 **茅ヶ崎市シルバー人材センター**

家庭のお仕事 **お仕事承ります** 企業のお仕事

草むしり、植木の剪定、部屋の掃除、網戸や襖、障子の張り替え など

オフィスの清掃、構内美化、スタッフ補助、業務サポート、企業の補完的な仕事 など

会員募集 市内在住の健康で働く意欲のある60歳以上の方

詳しくは、お問合せいただくか当センターホームページをご覧ください。

TEL 0467 (85) 7425 茅ヶ崎市シルバー人材センター 検索

NPO法人 **W.Co ほっぺ** 食事サービス

屋でも夕でも1日1食からお届けします!

ご注文は前日10時までに

- 朝から天然だしをとってすべて手作り
- 化学調味料、合成添加物不使用
- 国産品約9割使用
- 配達時に安否確認します

750円(配達料込)

TEL/FAX 0467(55)8181 茅ヶ崎市茅ヶ崎234-1